

中國第一歷史檔案館編輯

喜慶帝起居注(10)

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

嘉慶帝起居注（一〇）

廣西師範大學出版社  
·桂林·



第十冊 目錄

嘉慶十年（公元一八〇五年）

正月

初一 日	(一)
初二 日	(一)
初三 日	(一)
初四 日	(一)
初五 日	(三)
初六 日	(三)
初七 日	(七)
初八 日	(七)
初九 日	(七)
初十 日	(七)
十一 日	(九)
十二 日	(一〇)
十三 日	(一〇)
十四 日	(一)
十五 日	(一)
十六 日	(一)
十七 日	(一)
十八 日	(一)
十九 日	(一)
二十 日	(一)
二十一 日	(一)
二十二 日	(一)
二十三 日	(一)
二十四 日	(一)
二十五 日	(一)
二十六 日	(一)
二十七 日	(一)
二十八 日	(一)
二十九 日	(一)

二月

初一 日	(三一)
初二 日	(三一)
初三 日	(三一)
初四 日	(三五)
初五 日	(三六)
初六 日	(三七)
初七 日	(三九)
初八 日	(四〇)
十九 日	(一六)
二十 日	(一七)
二十一 日	(一七)
二十二 日	(一七)
二十三 日	(一八)
二十四 日	(一九)
二十五 日	(二〇)
二十六 日	(二三)
二十七 日	(二七)
二十八 日	(二八)
二十九 日	(二九)

初八日.....(四〇)  
初九日.....(四一)  
初十日.....(四二)  
十一日.....(四三)  
十二日.....(四四)

十三日.....(四五)  
十四日.....(四六)  
十五日.....(四七)  
十六日.....(四八)  
十七日.....(四九)

十八日.....(五〇)  
十九日.....(五一)  
二十日.....(五二)  
二十一日.....(五三)  
二十二日.....(五六)

二十三日.....(五六)  
二十四日.....(五六)  
二十五日.....(五六)  
二十六日.....(五六)  
二十七日.....(五六)

二十八日.....(五六)  
二十九日.....(五六)  
三十日.....(五六)  
.....(七九)

### 三月

初一日.....(八一)  
初二日.....(八二)  
初三日.....(八三)  
初四日.....(八四)  
初五日.....(八五)  
初六日.....(八六)  
初七日.....(八七)  
初八日.....(八八)  
初九日.....(八九)  
初十日.....(九〇)  
十一日.....(九一)  
十二日.....(九二)  
十三日.....(九三)  
十四日.....(九四)  
十五日.....(九五)  
十六日.....(九六)  
十七日.....(九七)  
十八日.....(九八)  
十九日.....(九九)  
二十日.....(一〇〇)  
二十一日.....(一〇一)  
二十二日.....(一〇二)  
二十三日.....(一〇三)  
二十四日.....(一〇四)  
二十五日.....(一〇五)

四月

初二日	(一〇五)
二十三日	(一〇六)
二十四日	(一〇七)
二十五日	(一〇八)
二十六日	(一〇九)
二十七日	(一〇一〇)
二十八日	(一〇一一)
二十九日	(一〇一二)
三十日	(一〇一三)
初一日	(一〇一四)
初二日	(一〇一五)
初三日	(一〇一六)
初四日	(一〇一七)
初五日	(一〇一八)
初六日	(一〇一九)
初七日	(一〇二〇)
初八日	(一〇二一)
初九日	(一〇二二)
初十日	(一〇二三)
十一日	(一〇二四)
十二日	(一〇二五)
十三日	(一〇二六)
十四日	(一〇二七)
十五日	(一〇二八)
十六日	(一〇二九)
十七日	(一〇三〇)
十八日	(一〇三一)
十九日	(一〇三二)
二十日	(一〇三三)
廿一日	(一〇三四)
廿二日	(一〇三五)
廿三日	(一〇三六)
廿四日	(一〇三七)
廿五日	(一〇三八)
廿六日	(一〇三九)
廿七日	(一〇四〇)
廿八日	(一〇四一)
廿九日	(一〇四二)
三十日	(一〇四三)

五月

十四日	(一四〇)
十五日	(一四一)
十六日	(一四二)
十七日	(一四三)
十八日	(一四四)
十九日	(一四五)
二十日	(一四五)
廿一日	(一五四)
廿二日	(一五四)
廿三日	(一五六)
廿四日	(一五六)
廿五日	(一五六)
廿六日	(一五六)
廿七日	(一五六)
廿八日	(一五六)
廿九日	(一五六)
三十日	(一五六)
初一日	(一七七)
初二日	(一七八)
初三日	(一七九)
初四日	(一七九)
初五日	(一七九)
初六日	(一七九)
初七日	(一七九)
初八日	(一七九)
初九日	(一七九)
初十日	(一七九)
十一日	(一七九)
十二日	(一七九)
十三日	(一七九)
十四日	(一七九)
十五日	(一七九)
十六日	(一七九)
十七日	(一七九)
十八日	(一七九)
十九日	(一七九)
二十日	(一七九)
廿一日	(一七九)
廿二日	(一七九)
廿三日	(一七九)
廿四日	(一七九)
廿五日	(一七九)
廿六日	(一七九)
廿七日	(一七九)
廿八日	(一七九)
廿九日	(一七九)
三十日	(一七九)

二十九日

六月

二十日	初一	(二三三)
廿一日	初二	(二三四)
廿二日	初三	(二三六)
廿三日	初四	(二三七)
廿四日	初五	(二三八)
廿五日	初六	(二三九)
廿六日	初七	(二四〇)
廿七日	初八	(二四一)
廿八日	初九	(二四二)
廿九日	初十	(二四三)
三十日	十一	(二四九)
廿一日	十二	(二五〇)
廿二日	十三	(二五一)
廿三日	十四	(二五三)
廿四日	十五	(二五七)
廿五日	十六	(二五八)
廿六日	十七	(二六〇)
廿七日	十八	(二六一)
廿八日	十九	(二六二)
廿九日	二十	(二六六)

二十九日

四六月

二十一日	(二六七)
二十二日	(二六八)
二十三日	(二七一)
二十四日	(二七〇)
二十五日	(二七二)
二十六日	(二七八)
二十七日	(二八〇)
二十八日	(二八〇)
二十九日	(二八〇)
三十日	(三〇六)
十四日	(三〇七)
十五日	(三〇七)
十六日	(三一〇)
十七日	(三一〇)
十八日	(三一五)
十九日	(三一八)
二十日	(三一〇)
二十一日	(三一〇)
二十二日	(三一六)
二十三日	(三一八)
二十四日	(三一〇)
二十五日	(三一四)
二十六日	(三一四)
二十七日	(三一四)
二十八日	(三一六)
二十九日	(三一八)
三十日	(三一六)

七月

初一日	(三四〇)
初二日	(三四〇)
初三日	(三四四)
初四日	(三四六)
初五日	(二九四)
初六日	(二九〇)
初七日	(二九五)
初八日	(二九七)
初九日	(二九六)
初十日	(二九九)
十一日	(三〇三)
十二日	(三〇五)
十三日	(三〇六)
十四日	(三〇七)
十五日	(三〇七)
十六日	(三一〇)
十七日	(三一〇)
十八日	(三一五)
十九日	(三一八)
二十日	(三一〇)
二十一日	(三一〇)
二十二日	(三一六)
二十三日	(三一八)
二十四日	(三一〇)
二十五日	(三一四)
二十六日	(三一四)
二十七日	(三一四)
二十八日	(三一六)
二十九日	(三一八)
三十日	(三一六)

八月

二十九日	（三八三）
三十日	（三八四）
初一日	（三八七）
初二日	（三八八）
初三日	（三九〇）
初四日	（三九一）
初五日	（三九二）
初六日	（三九三）
初七日	（三九四）
初八日	（三九六）
初九日	（三九八）
初十日	（三九八）
十一日	（三九九）
十二日	（四〇〇）
十三日	（四〇二）
十四日	（四〇二）
十五日	（四〇三）
十六日	（四〇五）
十七日	（四〇六）
十八日	（四〇八）
十九日	（三八三）
二十日	（三七六）
二十一日	（三七四）
二十二日	（三七六）
二十三日	（三七六）
二十四日	（三七八）
二十五日	（三八〇）
二十六日	（三八一）
二十七日	（三八二）
二十八日	（三八三）

初五日	（三四七）
初六日	（三四九）
初七日	（三五一）
初八日	（三五二）
初九日	（三五四）
初十日	（三五六）
十一日	（三五六）
十二日	（三五八）
十三日	（三六二）
十四日	（三六五）
十五日	（三六九）
十六日	（三七一）
十七日	（三七一）
十八日	（三七二）
十九日	（三七二）
二十日	（三七三）
二十一日	（三七四）
二十二日	（三七六）
二十三日	（三七六）
二十四日	（三七八）
二十五日	（三八〇）
二十六日	（三八一）
二十七日	（三八二）
二十八日	（三八三）

九月

初一日	(四三九)
初二日	(四四一)
初三日	(四四二)
初四日	(四四三)
初五日	(四四七)
初六日	(四四八)
初七日	(四五九)
初八日	(四五三)
初九日	(四五七)
初十日	(四五九)
十一日	(四五九)
十二日	(四六二)
十三日	(四六三)
十四日	(四六四)
十五日	(四六七)
十六日	(四七〇)
十七日	(四七三)
十八日	(四七六)
十九日	(四七八)
二十日	(四八一)
二十一日	(四八三)
二十二日	(四八三)
二十三日	(四八五)
二十四日	(四八七)
二十五日	(四八五)
二十六日	(四八七)
二十七日	(四九四)
二十八日	(四九五)
二十九日	(四九九)
三十日	(五〇一)
二十九日	(四三六)
三十日	(四三八)
二十九日	(四二九)
三十日	(四二一)
二十九日	(四一九)
三十日	(四一六)
二十九日	(四一二)
三十日	(四一三)
二十九日	(四一九)
三十日	(四一六)

十月

初一日	(五〇四)
初二日	(五〇四)
初三日	(四九九)
初四日	(五〇一)
初五日	(四九五)
初六日	(四九九)
初七日	(四九九)
初八日	(四五七)
初九日	(四五九)
初十日	(四五七)
十一日	(四五九)
十二日	(四六二)
十三日	(四六三)
十四日	(四六四)
十五日	(四六七)
十六日	(四七〇)
十七日	(四七三)
十八日	(四七八)
十九日	(四八三)
二十日	(四八五)
二十一日	(四八七)
二十二日	(四八七)
二十三日	(四八五)
二十四日	(四八七)
二十五日	(四八五)
二十六日	(四八七)
二十七日	(四九四)
二十八日	(四九五)
二十九日	(四九九)
三十日	(五〇一)

初三日	…	(五〇五)
初四日	…	(五〇五)
初五日	…	(五〇六)
初六日	…	(五〇六)
初七日	…	(五〇七)
初八日	…	(五〇七)
初九日	…	(五〇七)
初十日	…	(五〇八)
十一日	…	(五〇九)
十二日	…	(五〇九)
十三日	…	(五一〇)
十四日	…	(五一〇)
十五日	…	(五一一)
十六日	…	(五一二)
十七日	…	(五一三)
十八日	…	(五一四)
十九日	…	(五一五)
二十日	…	(五一六)
二十一日	…	(五一七)
二十二日	…	(五一八)
二十三日	…	(五一九)
二十四日	…	(五一〇)
二十五日	…	(五三九)
二十六日	…	(五四〇)

十一月

二十六日	…	(五四〇)
二十七日	…	(五四一)
二十八日	…	(五四二)
二十九日	…	(五四三)
三十日	…	(五四四)
初一日	…	(五四五)
初二日	…	(五四五)
初三日	…	(五四五)
初四日	…	(五四六)
初五日	…	(五四八)
初六日	…	(五四八)
初七日	…	(五四九)
初八日	…	(五四九)
初九日	…	(五四九)
初十日	…	(五六一)
十一日	…	(五六一)
十二日	…	(五六三)
十三日	…	(五六四)
十四日	…	(五六八)
十五日	…	(五六八)
十六日	…	(五六九)
十七日	…	(五六九)
十八日	…	(五六九)
十九日	…	(五六九)
二十日	…	(五六九)
二十一日	…	(五六九)
二十二日	…	(五六九)
二十三日	…	(五六九)
二十四日	…	(五六九)
二十五日	…	(五六九)
二十六日	…	(五六九)
二十七日	…	(五六九)
二十八日	…	(五六九)
二十九日	…	(五六九)
三十日	…	(五六九)

十七日	·(五七七)
十八日	·(五七九)
十九日	·(五八〇)
二十日	·(五八五)
二十一日	·(五八七)
二十二日	·(五八八)
二十三日	·(五八九)
二十四日	·(五九一)
二十五日	·(五九三)
二十六日	·(五九六)
二十七日	·(六〇〇)
二十八日	·(六〇二)
二十九日	·(六〇五)
三十日	·(六〇七)
初一日	·(六一〇)
初二日	·(六一一)
初三日	·(六一八)
初四日	·(六二一)
初五日	·(六二二)
初六日	·(六二三)
初七日	·(六二四)
.....	·(六二八)

十二月

初八日	·(六三〇)
初九日	·(六三二)
初十日	·(六三四)
初一日	·(六三九)
初二日	·(六四一)
初三日	·(六四四)
十四日	·(六六八)
十五日	·(六七一)
十六日	·(六七四)
十七日	·(六八〇)
十八日	·(六八三)
十九日	·(六八五)
二十日	·(六九〇)
二十一日	·(六九二)
二十二日	·(六九三)
二十三日	·(六九四)
二十四日	·(六九五)
二十五日	·(六九七)
二十六日	·(七〇一)
二十七日	·(七〇二)
二十八日	·(七〇四)
二十九日	·(七〇四)

嘉慶十年歲次乙丑春正月初一日丙戌寅

刻

上以元旦令節詣

奉先殿

堂子行禮禮成

駕還宮辰刻

御中和殿內大臣侍衛暨內閣翰林院詹事府禮

部樂部都察院理藩院等衙門行慶賀禮

御太和殿王公大臣官員蒙古王公貝勒台吉暨

朝鮮使臣等俱進表行慶賀禮禮成詣

大高元殿

壽皇殿行禮未刻

御乾清宮

賜皇子親王等宴是日

起居注官秀寧邱庭瀋扎蘭泰汪滋畹

初二日丁亥內閣奉

諭旨朕於二月初五日臨御經筵所有應行典禮  
著各該衙門敬謹豫備又奉

諭旨每年十二月中各省文武大員及新疆各等

處駐劄之將軍大臣等均有恭賀元旦奏摺自

應以時呈遞乃上年各處所奏賀摺遲早不齊

有於十二月初旬即經呈遞者其最遲者則有  
松筠興肇富色鏗額景畧等於除夕由驛遞到  
而蘊端多爾濟等直至元旦始行奏到當經披  
閱又別無陳奏事件竟係專為慶賀請安特行  
馳奏豈不徒勞驛站乎各省及新疆等處地方  
到京程期均可按日而計何難於發摺之始豫  
為籌及至新疆等處本應於奏事之便附摺慶

賀何得以元旦新禧一摺專發擇送實屬太不  
曉事松筠興肇富色鏗額景炤溫端多爾濟王  
衡均著傳旨申飭嗣後外省及新疆各等處具  
奏慶賀元旦之摺著以十二月初十日以後二  
十五日以前為率總於此半月內一律遞到母  
得前後紛歧有乖體制將此通諭知之是日  
起居注官賡泰王宗誠

初三日戊子內閣奉

諭旨方維甸奏酌請移駐巡檢並捐建城堡緣由  
一摺據稱定遠廳治之西南黎壩地方山勢環  
抱徑路總匯為通往通江南江之路又廳治東  
南之漁渡壩地方係通往太平巴州之路實為  
川陝扼要之區現均建築城堡一律完工不可  
無官彈壓請將簡池壩姚家壩兩處巡檢酌量

移駐等語該二處距定遠廳治均在一百里內  
外形勢緊要且客民聚集商賈往來自應有專  
員駐劄著照所請將該廳所屬之簡池壩巡檢  
移駐黎壩城內仍兼管簡池壩地方將姚家壩  
巡檢移駐漁渡壩城內仍兼管姚家壩地方但  
移駐之員均有稽察巡防之責該署督當留心  
揀擇潔已愛民之員在彼認真彈壓庶地方要  
隘得有裨益至捐貲修建城堡各員知府銜同  
知嚴如煜銜級較大亦應一體施恩著交部議  
叙巡檢王霖馮懋功著以應陞之缺即行陞用  
其在籍之未入流張在雲著於原班先儘選用  
此外捐地之生員王興雲等著交該署督給予  
扁額獎賞摺片併發是日步軍統領銜門奏緝  
獲白晝搶奪事主衣物之正犯請

旨交部嚴審一摺奉

諭旨趙成功曹大俱著交刑部嚴審定擬具奏所  
有拏獲該犯之番役頭目馬凱著加恩賞給把  
總頂戴以示鼓勵自是日始

初六日辛卯

上以祈穀於

上帝

御齋宮致齋三日是日

起居注官覺羅桂芳蔣祥墀

初四日己丑

上御齋宮是日

起居注官成書陳嵩慶

初五日庚寅

上御太和殿視祈穀於

上帝祝版已刻詣

圜丘齋宮齋宿是日

起居注官王宗誠覺羅桂芳那爾豐阿汪守和

初六日辛卯

祈年殿行祈穀於

上帝禮禮成

駕還宮是日內閣奉

諭旨上年直隸邢臺內邱磁州等三州縣因得雨  
較少收成稍歉業經降旨將新舊糧銀緩至本  
年麥後徵收以紓民力第念該三州縣秋後雨  
澤究未霑足二麥未能一律播種若照前旨於  
本年麥後即行開徵恐民力仍不無拮据著加  
恩將邢臺內邱磁州三州縣原查歉收各村所  
有上年併節年應徵地糧倉穀等項一體緩至

本年秋後啟徵以示朕惠愛黎元覃敷春慶至

意該部即遵諭行又奉

諭旨上年江蘇省各屬雨澤過多漫水下注以致低田收成歉薄節經降旨分別蠲緩賑卹有加小民自可無虞失所惟高郵寶應二州縣於開放信義等壩時猝被漫淹情形較重例賑之後距麥收尚遠誠恐青黃不接之時民力不無竭蹶著加恩將高郵寶應二州縣被災十分九分八分之極次貧民均予展賑一個月其餘各屬災地仍著該撫察看情形如有應需酌借籽種口糧之處再行核實辦理至應借籽種口糧向係本折兼貸此次俟查明後著統以折色借給秋後徵還該撫務須督飭所屬實心經理毋任朦混滋弊以副朕軫念窮黎春祺敷錫至意該

部即遵諭行又奉

諭旨上年安徽池州等府屬間被水災節經加恩分別酌予口糧撫卹小民自不致失所第念今春青黃不接之時東作方興麥秋尚遠貧乏農民未免情殷待哺所有貴池青陽銅陵東流當塗蕪湖繁昌無為廬江九州縣無力農民著加恩賞給一月口糧該撫務須督飭所屬實力奉行毋任吏胥侵冒俾閭閻均霑渥澤以副朕嘉惠羣黎乘春布愷至意該部即遵諭行又奉諭旨上年江西德化等縣田畝被淹節經降旨分別蠲緩賑濟酌給口糧小民自可無虞失所惟念今春青黃不接之時民力未免拮据仍應量為撫卹所有德化縣桑落赤松二鄉著加恩再行展賑一個月以資接濟其南昌新建豐城進

賢鄱陽餘干星子瑞昌宜黃都昌建昌德安湖  
口彭澤永豐十五縣俱著一體借給籽種口糧  
以資耕作該撫務須督飭所屬實力妥辦嚴杜  
弊端俾閭閻均沾實惠以示朕錫慶始和覃敷  
渥愷至意該部即遵諭行又奉

諭旨浙江杭嘉湖等府屬各州縣因上年雨水過  
多低田間被淹浸節經降旨加恩發倉減糴賑  
給銀米將歉收田地應徵地丁南漕等項俱行  
分別蠲緩小民尚可無虞失所惟念東作方興  
青黃不接之際恐民力不無拮据著再加恩將  
湖州府屬之烏程歸安長興德清武康五縣及  
坐落烏程縣之嘉湖衛屯田被水稍重田畝除  
有力之家毋庸議借外其實在無力農民酌量  
借給籽種俾資耕作該撫務須督飭所屬實力

奉行無使吏胥稍有弊混以示朕覃敷春澤恩  
施無已至意該部即遵諭行又奉

諭旨湖北荊門漢川沔陽天門潛江江陵監利黃  
梅等八州縣上年間被雨水漫淹業經降旨分  
別賞給撫卹軍民已無虞失所惟念各該州縣  
被淹田地收成究屬歉薄民力未能寬舒著加

恩將黃梅縣被水軍民無分極貧次貧再賞一  
月口糧至被災各州縣舊欠錢糧業經降旨分  
年緩展第恐新舊並徵輸將仍未免拮据所有  
漢川沔陽天門潛江監利五州縣元二三等年  
舊欠民屯錢糧緩至嘉慶九年全完及四五六  
七等年錢糧再限兩年全完各款著再行遞展  
一年其黃梅縣元年至七年民屯錢糧已緩至  
嘉慶九年為始分作三年帶徵之款著遞展至

嘉慶十年為始分作三年帶徵又荆門沔陽天門潛江江陵監利黃梅七州縣原未請緩之嘉慶八年未完民屯錢糧亦著一體展緩同應徵九年錢糧一併帶徵該督撫惟當飭屬妥協經理以示朕普錫春祺有加無已至意該部即遵諭行又奉

諭旨上年山西省蒲解平絳等屬麥禾被旱節經恩加撫卹借糶兼施小民自無虞失所第念該省夏麥失收之後秋成仍復歉薄現在市價究未減落誠恐青黃不接之時民力仍不免拮据應再量為接濟所有永濟臨晉猗氏萬泉榮河虞鄉解州安邑夏縣臨汾襄陵洪洞浮山太平岳陽曲沃翼城汾西吉州鄉寧絳州稷山河津聞喜絳縣垣曲等二十六州縣著加恩將常平

倉貯穀石平糶出借並酌借籽種口糧以平市價而裕民力該撫務當嚴飭所屬實力奉行毋任胥吏稍有侵漁庶窮黎均沾實惠以示朕嘉惠閩閩敷錫春祺至意該部即遵諭行又奉

諭旨甘肅臯蘭等州縣上年被水成災節經降旨分別蠲緩撫卹小民自不致失所惟念今春青黃不接之時民力恐不免拮据著加恩將西寧

碾伯大通三縣無論極次貧民再賞給一月口糧其臯蘭金縣靈州寧朔中衛等五州縣著酌借兩月口糧並著查明缺乏籽種各戶一體分別借給再該省上年尚有被雹之區雖勘不成災收成究屬歉薄著該督察看情形將實在拮据之戶一併酌借籽種口糧以示朕始和錫慶閩澤旁敷至意該部即遵諭行又奉